

平成 30 年度第 4 回技術講演会

世界のマグネシウムの動向と展望

国際マグネシウム協会（IMA）によると、マグネシウムの世界需要は 97 万 t（2017 年）から年率 5%の成長を見込み、2027 年には 158 万 t に、特に自動車分野では年率 6.9%の成長と予測されています。大きな成長が予測されている世界のマグネシウム業界の状況を知っていただくため、本講演会では、世界の需給動向、中国（新規・電解法）とイスラエルの製錬メーカーの動向、北米と中国のダイカスターの動向、7 月に英国で開催された国際会議（Mg2018）の様子など、海外からも講師を招きお届けいたします。海外からの講演には通訳が付きますので、世界の潮流を直接入手する貴重な機会となります。どうぞ奮ってご参加ください。

【日時】 平成 30 年 10 月 26 日(金) 10:00~16:30
【場所】 機械振興会館 B3-6（東京都港区芝公園 3-5-8 ※地図別紙）
【参加費】 <会員> 20,000 円 / <一般> 30,000 円（税込）
 ※下記の協賛団体会員の方は会員価格とさせていただきます。

【定員】 40 名
【主催】 (一社) 日本マグネシウム協会
【協賛】 (一社) 軽金属学会、(一社) 日本機械学会、(一社) 日本塑性加工学会、(公社) 日本鑄造工学会、
 ※予定含む (一社) 日本アルミニウム協会、(一社) 日本ダイカスト協会、(一財) 素形材センター、
 (一社) 軽金属溶接協会、(一社) 日本鍛造協会、(一社) 日本チタン協会

【プログラム】

10:00~	開会（開会挨拶 日本マグネシウム協会）	
10:10~	① 世界のマグネシウムの需給動向と用途開発	(一社) 日本マグネシウム協会 小原 久
11:00~	② Mg2018 での鑄造研究見聞録（第 11 回マグネシウム国際学術会議, 7 月英国開催）	千葉工業大学 茂木 徹一 殿
11:50~	休憩	
12:50~	③ Foxconn と中国のマグネシウム事情	Foxconn Technology Group 陳 錦修 殿（通訳あり）
13:35~	④ メリディアン（米国）の自動車用構造部品の取組み	Meridian Lightweight Technologies 久保 幹夫 殿
14:20~	休憩	
14:30~	⑤ デッドシーマグネシウム（イスラエル）の最新動向	Dead Sea Magnesium Ltd. Nir Moscovich 殿（通訳あり）
15:15~	⑥ 期待のかかる青海マグネシウムプロジェクト（中国）	Magontec Ltd. Nicholas Andrews 殿（通訳あり）
16:30	閉会	

■参加ご希望の方は、以下にご記入のうえ E-mail あるいは Fax にてお申込み下さい ■

日本マグネシウム協会 事務局行き

E-mail : office@magnesium.or.jp / FAX : 03-3243-0285

平成 30 年度第 4 回技術講演会「世界のマグネシウムの動向と展望」参加申込書（H30.10.26）

氏名	所属(社名・部署)	
住所	〒	
連絡先	Tel :	Fax :
	E-mail :	

【該当する方に○印】 ・区分 : [会員 ・ 一般]

注 ①申込後に受講票と講演会参加費の請求書を送付いたします。参加費を請求書に記載の振込先までお振込ください。

②お問合せ：一般社団法人日本マグネシウム協会 事務局 平野、駒井 Tel 03-3243-0280

【機械振興会館 地図】



住 所：東京都港区芝公園 3-5-8

- アクセス：
- ・東京メトロ日比谷線・・・神谷町駅下車 徒歩 8分
 - ・都営地下鉄三田線・・・御成門駅下車 徒歩 8分
 - ・都営地下鉄大江戸線・・・赤羽橋駅下車 徒歩 10分
 - ・都営地下鉄浅草線・大江戸線・・・大門駅下車 徒歩 10分
 - ・JR山手線・京浜東北線・・・浜松町駅下車 徒歩 15分

※無料バス：神谷町駅より無料送迎バスが運行しています。

日本マグネシウム協会 ホームページ

<http://magnesium.or.jp>

こちらからもご覧いただけます。

